

令和 7 年度の事業報告書

令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

NPO 法人 介護予防支援リハフィットネス大分

1 事業の成果

介護予防フィットネス事業では、坂ノ市、佐賀関地域の虚弱高齢者を対象とした介護予防教室「パワーアップ教室」の大分市委託事業を実施。今年度、令和 7 年 11 月に佐賀関田中地区にて 196 棟が燃える大火災が発生。被災者の生活が変化し、特に高齢者の多いこの地域でのフレイル進行が危惧されるため、地域包括支援センターや大分市長寿福祉課と連携し、地域住民に対して参加を促した。被災参加者のなかには「家で過ごすことが増え鬱々とする中で、こういった場所で運動できたことがよかった」との声も聞かれ、集団での運動や他参加者との交流でも支援ができた。

教室では理学療法士・作業療法士の運動・動作指導に加えフレイルの理解や対策を伝え、取り組みの重要性を理解して頂いた。また、言語聴覚士による口腔ケア・嚥下指導の実施や栄養士による栄養指導も行い、生活機能の低下した虚弱高齢者に対して介護予防に取り組んだ。最近では参加者のなかに MC I（軽度認知障害）を持つ方も増えてきており、認知症に対する理解や脳トレなども取り入れて対応を図った。

教室参加者の中で希望者には月 1 回自宅へ赴き、自宅での自主運動指導や、生活課題解決や環境設定のアドバイスなども行って、体づくりだけでなく、生活の質を上げるような取り組みも行い、参加者の満足度向上を図った。

身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業では、集団での介護予防教室への参加が適さない方や、より個別に指導を行ってほしいというニーズに応じて、マンツーマンの介護予防指導「介護予防リハコンディショニング」を実施。法人施設「コンディショニングルーム」や利用者宅、介護施設にて運動指導・動作指導を行い、さらに住宅の環境や福祉用具の選定などもアドバイスすることで、その方の活動を維持するための支援も行った。

利用者宅や介護施設に訪問指導することが多いが、昨今のガソリン代や物価高騰、人件費の高騰にて利用料を上げざるを得ない状況があり、利用者負担が大きくならないように法人として努力しているものの、イラン情勢など世界情勢の影響も見通せず不安に感じている。

介護予防や健康に関する指導・講演等の事業では、地域の老人会やサロン、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センター等から講演依頼を頂き、フレイル予防や腰痛・膝痛対策、ストレッチポールを活用したセルフケアなど、依頼者の要望に合わせた内容で運動指導や座学を行い地域高齢者の健康管理に寄与した。

介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを本人、施設スタッフに実施。「リハコンサルティング」として、施設へ定期的な指導を行った。今年度もコロナ、インフルエンザ感染拡大時には、入室制限等の対応がなされた施設もあったが、当方としても感染対策に万全を図ることや、施設の示す基準に合わせることで事業実施を行った。

福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業は、主に運動を指導する中で使用するヨガマットやノルディックポール等の運動器具を、自宅でも活用してもらうためにその使用方法指導や販

売を実施した。販売目的ではないため、受益者数は少ないが介護予防教室や個別指導で行った事を自宅で自主的に行うことができ、体調管理、セルフケアの支援につながるため事業継続している。

来年度も、介護予防の啓発や事業 PR を実施して、介護予防に取り組む法人としての認知度を高め、ニーズの高い個別での介護予防指導や、講演活動や施設指導を通して受益者増加を図って行きたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
① 介護予防フィットネス事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につながる介護予防教室事業（大分市委託）を行った。内容としては運動・栄養・口腔機能の知識、介護予防の方法を学び、各々が抱える生活課題改善のための指導を実施し、また参加者の自宅に月 1 回訪問指導を行って、個別性の高い指導を行った。	(A) ○パワーアップ教室 ：毎週木曜 9:30～11:30 (B) ○パワーアップ教室 ：佐賀関公民館 (C) ○パワーアップ教室 ：7 人	(D) 坂ノ市、佐賀関地域在住の高齢者 (E) ○パワーアップ教室： 延べ 647 名/年	3885
② 身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につなげるために、身体機能の調整を目的としたリラクゼーションや整体・運動指導・動作指導等、個別の介護予防指導を実施。その方の抱える課題解決にむけたアドバイスや個別化したプログラムを実施した。	(A) 利用者の希望日時で随時実施。1 回 40～60 分のマンツーマン指導。 (B) 法人施設、利用者宅（施設含む） (C) 2 人	(D) 地域在住の高齢者、中高年 (E) 延べ 1968 名/年	9780
③ 介護予防や健康に関する指導・講演等の事業	地域のサロンや老人会、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センター等からの依頼で、介護予防に関する講演を実施。また、介	(A) ○講演：1 回 1 時間～2 時間。講演回数は全 11 回。 ○リハコンサルティング*（施設指導）：	(D) 地域在住の高齢者、中高年、施設スタッフ (E) 678 人/年	1832

	護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを入居者、施設スタッフに実施した。	各施設毎月1～4回程度。指導回数は45回。 (B) 公民館、老人憩いの家、研修施設、介護施設等。 (C) 1人		
④福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業	自宅での運動や活動を促すため、必要な方に対して、身体機能を手助けする福祉用具、健康増進に寄与する運動器具等を、その方にあった最適な物を提案、販売した。	(A) 随時 (B) 利用者宅、法人施設 (C) 1人	(D) 地域在住の中高年、高齢者、障害者 (E) 2人/年	26
⑤身体機能を補う住宅改修のアドバイス事業	*今年度実施せず	(A) (B) (C)	(D) (E)	

計 15.523

活動計算書

[税込] (単位: 円)

介護予防支援リハフィットネス大分

自 令和7年 4月 1日 至 令和8年 3月31日

【経常収益】

【事業収益】

自主事業収益

10,977,800

受託事業収益

3,539,170

14,516,970 /

【その他収益】

受取 利息

5,368

雑 収 益

895,337

900,705 /

経常収益 計

15,417,675 /

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当(事業)

10,683,600

法定福利費(事業)

1,458,695

福利厚生費(事業)

66,891

人件費計

12,209,186 /

(その他経費)

売上 原価

10,771

業務委託費

110,000

諸 謝 金

120,000

車 両 費(事業)

298,205

通信運搬費(事業)

145,009

消耗品 費(事業)

56,283

水道光熱費(事業)

26,149

地代 家賃(事業)

450,000

賃 借 料(事業)

77,120

減価償却費(事業)

1,132,852

保 険 料(事業)

193,762

租税 公課(事業)

520,810

支払手数料(事業)

173,492

その他経費計

3,314,453 /

事業費 計

15,523,639 /

【管理費】

(人件費)

人件費計

0

(その他経費)

通信運搬費

10,279

消耗品 費

17,005

水道光熱費

7,849

地代 家賃

150,000

接待交際費

83,786

租税 公課

600

支払手数料

27,016

支払 利息

86,777

その他経費計

383,312 /

管理費 計

383,312 /

経常費用 計

15,906,951 /

当期経常増減額

△ 489,276 /

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

経常外費用 計

0

税引前当期正味財産増減額

△ 489,276 /

法人税、住民税及び事業税

71,000

当期正味財産増減額

△ 560,276 /

前期繰越正味財産額

5,118,584 /

次期繰越正味財産額

4,558,308 /

貸借対照表

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和8年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現金

229,700

普通預金

3,035,945

現金・預金 計

3,265,645

(売上債権)

売掛金

1,834,670

売上債権 計

1,834,670

流動資産合計

5,100,315

【固定資産】

(有形固定資産)

車両運搬具

5,614,398

什器 備品

1

有形固定資産 計

5,614,399

(無形固定資産)

ソフトウェア

1

無形固定資産 計

1

(投資その他の資産)

敷金

100,000

長期前払費用

12,250

投資その他の資産 計

112,250

固定資産合計

5,726,650

資産合計

10,826,965

《負債の部》

【流動負債】

未払金

856,533

預り金

158,124

流動負債合計

1,014,657

【固定負債】

長期借入金

5,254,000

固定負債合計

5,254,000

負債合計

6,268,657

《正味財産の部》

前期繰越正味財産

5,118,584

当期正味財産増減額

△ 560,276

正味財産合計

4,558,308

負債及び正味財産合計

10,826,965

財 産 目 録

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円) /
令和8年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金

229,700

普通 預金

3,035,945

大分銀行

(703,830)

大分みらい信用金庫

(2,332,115)

現金・預金 計

3,265,645

(売上債権)

売 掛 金

1,834,670

売上債権 計

1,834,670

流動資産合計

5,100,315

【固定資産】

(有形固定資産)

車両運搬具

5,614,398

什器 備品

1

有形固定資産 計

5,614,399

(無形固定資産)

ソフトウェア

1

無形固定資産 計

1

(投資その他の資産)

敷 金

100,000

長期前払費用

12,250

投資その他の資産 計

112,250

固定資産合計

5,726,650

資産合計

10,826,965

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

856,533

預 り 金

158,124

所得税

(8,924)

個人住民税

(149,200)

流動負債合計

1,014,657

【固定負債】

長期借入金

5,254,000

日本政策金融公庫

(5,254,000)

固定負債合計

5,254,000

負債合計

6,268,657

正味財産

4,558,308